公共施設の見直しに係る実施計画（概要版）

施設名	解体予定教員住宅

担当課	学校教育課
課長	網田　勝

１．施設の現状

教員住宅は、他市町出身の教職員が新上五島町立の学校に勤務する場合を考慮して設置しており、教育に携わる教職員を生活の面で支援することを目的としており、２４１施設に１８１人が入居している。

２．見直しの方針

（１）計画期間内（Ｈ２６年度まで）

目標年度	見直し方針
20～28	廃止

（２）将来の方向性

見直し方針

（３）見直し内容

施設の維持については、教員住宅の質の向上を目指し、計画的にトイレの簡易水洗化等による改修や突発的な故障に対して随時修繕を行っていくものであるが、既に建設から30年から40年経過している施設が多いため特に老朽化が著しく入居不可能な住宅が多々ある。このような施設については、近隣住宅への影響等も考慮して計画的(H20～H28予定)に解体を予定している。

《解体予定施設》１６施設を平成２０年度から２８年度までに順次解体予定。

３．施設運営コスト

（単位：千円、人）

年度	管理運営コスト		人員配置状況（人）				利用状況	
	金額	うち人件費	正職員	嘱託員	臨時	委託	利用収入	利用者数
19	0	0	0	0	0	0	95	3